

高年大学鯨城学園鯨城会の活動

鯨城会会長 子安正昭 32期 園芸専攻

令和7年度、鯨城会会長 2年目となります子安です。鯨城会のみなさまには、日頃より鯨城会へ、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。令和7年度は、174名の新会員をお迎えし、会員数が2028名での活動となります。鯨城会の活動は、諸先輩方や学園の、ご指導・ご協力・ご支援により、現在があります。令和6年度開催の諸行事を中心に、会員のニーズを受け、その声を取り入れた活動を展開したいと思います。役員、幹事一同「区会を中心とした全員参加の元気で楽しい鯨城会」を基軸に、「会員の皆様に喜んでいただける鯨城会、地域社会から評価される鯨城会、存在感のある鯨城会」を目指して、精一杯務めてまいりたいと思います。その目的に向かい、鯨城会、各区会、在校生、学園が一体となって、情報を共有して取り組んでいきたいと思ひます。皆様の一層のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



周りをも照らす人生の黄金期

鯨城学園 副学長 廣田みどり



鯨城会の皆様、日頃から地域活動や学園の運営にご尽力いただきまして、誠にありがとうございます。また40期の追加募集でのご友人方へのお声かけに感謝致します。40期は525人でスタートしました。平均年齢が71.6歳、最高齢は89歳がお二人です。厚生労働省は、健康寿命は男性72.57歳、女性75.45歳と公表しています。学園に入学される方は同年代より健康寿命が長く、卒業後、鯨城会で活躍されている皆様はさらに長いと拝察致します。まさに人生の黄金期を楽しんでいらっしゃいます。昨年度のボランティア活動は、鯨城会全体で約2万件とのこと。鶴舞公園クリーンキャンペーン、堀川清掃大作戦、16区フェスティバル等でご一緒させていただく度に、皆様の明るい笑顔で地域を照らしていただいているご様子をありがたく拝見いたしました。今年度も、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

はじめまして

鯨城学園 地域活動指導員 原田健一



本年4月から大谷前地域活動指導員の後任を務めます原田です。どうぞよろしくお願い申し上げます。私は、地域活動指導員のほかに園芸専攻の学務主任も担当しておりますので、何かと行き届かない点もあるかと思ひますが、お許しいただきたいと存じます。今年度の38期生の鯨城会入会率は約47%ということでした。これは令和元年度入会率の30%と比較いたしますと約17%の増加となっておりますが、近年の入会率の低下は否めません。低下している理由はいろいろあると思ひますが、学園といたしましても、あらゆる機会を通じて鯨城会の主旨と活動をご理解いただき、より一層の広報活動に努めてまいりたいと存じます。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

発行 名古屋市高年大学鯨城学園鯨城会

名古屋市 鯨城学園

～自分の心に素直に挑戦すること～

千種区 花水木鯨城会 会長 福田由美子 (28期福祉 初歩からの将棋)

新たに一步を踏み出す勇気を持ち、その先にある新たな経験に期待が膨らみます。38期生17名、33・37期生1名ずつ計19名の新入会員を迎え215名のスタートの我が花水木鯨城会を会員の皆様誰もが楽しく、笑顔溢れる居場所となるよう務めたいと思います。会員の皆様のご指導・ご協力・ご支援を賜り、役員・運営委員一同力を合わせ「花水木鯨城会の発展」に精一杯務めたいと思っております。期を超えたお仲間がすぐ横にある幸せに感謝しながら、しっかりと舵取りをして参りたいと心新たに決意をしております。



「生きがいを感じられる鯨城会をめざす」

東区 東鯨城会 会長 柴田博隆 (34期健康A 郷土史)



東鯨城会では、日帰り旅行のほか、カラオケ、ボッチャ、太極拳、ハイキングなどの同好会があり、毎週何らかの活動があり日々楽しくやっております。38期新入会の方たちにも、これらの活動に参加いただき、早く慣れていただくようPRに努めていきたいと考えております。鯨城学園を卒業されて目標を失った方も、「鯨城会に入ってよかった」、「生きがいを感じられる組織でよかった」と言っていただけのような会を目指して運営していきますのでよろしくお願い致します。

『明るく、楽しく、元気よくーPart 2』

北区 北鯨城会 会長 宮澤幸一 (32期文化 重要文化財)

私の3年目の挑戦も「明るく、楽しく、元気よく」です。令和7年度の北鯨城会は新たに38期生17名迎える事となりました。142名でのスタートです。この2年間で多くのクラブが誕生し、さらに今年度は2つのクラブがスタートする予定です。この流れを大切にしたいと考えています。今までにないような活動となりました。また5月には北鯨城会35周年行事を行います。10月には30回目の作品展を開催いたします。会員の皆さんが「今日行くところがある」と言っていただけのような活動を考えています。活動はいつもスムーズにいくわけではありません。皆さんが知恵を絞り前向きに取り組んでいく事が大事だと思います。宜しくお願い致します。



無理無く、楽しく、みんな

西区 西こじょう会 会長 早川明良 (32期地域B 郷土史)



学園を卒業してからの6年間を振り返ると、ここ数年はコロナ禍のような制約もなく活動し、毎年新会員を迎える様になりました。しかしながら、学園制度の変遷や社会の変化もあって、会員や学生ひとりひとりの考えや価値観が多様化しているのを感じます。「無理無く、楽しく、みんな」を会の指針とし、それぞれの考え方を尊重し、地域活動やボランティアを楽しんで行き、在学生の皆さんや地域の方々にそれを伝えて行きたいと思っております。今年度は「104名の会員」で鯨城会、西社協さんとの諸行事、西こじょう会独自の行事をスタートします

明るく、楽しく、元気に活動しよう

中村区 中村鯨城会 会長 近藤孝彦 (34期国際 社会研究)



今年度2期目を務めさせていただきます。中村鯨城会では、昨年も日帰りバス旅行を始め、郊外散策、ブロック対抗グラウンドゴルフ大会、ボッチャ大会、講演会、ランチ会等の行事を実施し、多数の方に参加頂きました。新たに、麻雀、カラオケ、史跡散策の3つの同好会も立ち上がり合計で10個の同好会となり、会員の皆さんが参加できる選択肢も増えました。今年度の会員数は、昨年と比べ微増ながらも2名増加の122名となりました。また、37期生の新役員や今年度入会38期生の委員への参加もあり、新しい雰囲気の中、活動の内容も徐々に進化していくことを楽しみにしています。

中鯨城会会長として2期目を迎えて思うこと

中区 中鯨城会 会長 鈴木一雄 (34期音楽A ハイキング)

昨年度私が推し進めたことは、毎月のイベント情報印刷物のペーパーレス化を図りたいという事でした。これは、印刷物のコピー、封筒詰め、会員宅への投函という一連の雑務から少しでも皆さんを開放したいとの思いからです。これは、前会長の堀田顧問、書記担当の河合さんのご理解とご協力を得ることにより一定の成果は、ありましたし更に広げて行きたいと思えます。又生涯学習、親睦を兼ねた活動でも伊藤守和顧問が積極的に支えていただき会の皆さんも楽しみにしている行事です。令和7年度も「明るく楽しい中鯨城会」として役割の一端を担えたらと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。



自分らしくいきいきと生きる！

昭和区 昭和鯨城会 会長 高島善行 (32期生活B コーラス)



ここ数年は、役員・委員が留任し顔触れが殆ど変わっていません。私も会長3年目になります。これも時代の流れとポジティブに捉えることとします。お互い気心が知れ、安定した運営ができますので、会員の皆さんが「自分らしくいきいきと生きる」手助けができるような活動を心がけたいと思っています。健康第一に、社会奉仕活動の実践と各種行事等の参加を通して会員相互の親睦を図り、“幸齢者”になることを目指します。

行事を通して会員にワクワクを！

瑞穂区 瑞穂鯨城会 会長 岩場啓之 (33期環境 パソコン)

今年は38期生9名と37期生1名の10名の皆さんに入会していただきました。会員数124名の出発です。昨年1年間の会員の動きを見ていると同好会での仲良しの集まりや同期生の集まりであったりと繋がりや輪が小さくなり、全体への思いが希薄になっているように思います。もちろん学園と共催の16区フェスティバルや公開講座等いろいろ行事を企画していますが集まりがいま一つです。会員がワクワクするような行事を何か一つでも実行したいと思っています。



「鯨城学園を知って貰おう」

熱田区 熱田鯨城会 会長 佐久間 眞 (32 国際 A 社会研究)



昨今の学生数の減少で、鯨城会全体の会員数減少は甚だしく、学園の存続を
かけ、鯨城学園（構成する鯨城会を含む。）一丸となって、真剣に学生募集に取
組むべきときだと思います。目標は、全く「鯨城学園を知らなかった学生の増加
です。対象となる方々に対し、学園の存在自体と、そのストロングポイントをあら
ゆる機会をとらえて知らせる。まずは、インパクトのある紹介チラシを作り、
それを既設の配置場所の他、現役学生・OB 主催の作品展会場などに全て配置す
べきだと思います。当区会も協力します。

令和7年度の活動 会員相互の連絡、調整、親睦を図る

中川区 中川鯨城会 会長 山口勝行 (24 期国際 古文書)

「各種会議」活発の討議を通じ次を得る。

- ・区会は皆で運営の意識強化。
- ・会長、総務はより活性化委員会を継続設置。
- ・新入会員減少に伴い区会世話役が高齢化、多年担当化している。
- ・役員期の送り制が回復までの間、その繋ぎとして誰でも世話役担当化が課題
となっている。
- ・区会組織の骨格は維持し、誰でも世話役担当化ができるべく会務のシンプル分散化を追求する。
- ・協力いただける世話役の増強、同サポート体制強化。
- ・新入会員には同期の仲間意識を強化しつつ区会に早く馴染んで頂くための方策を随時提案。



仲間意識を高め、楽しい港鯨城会に

港区 港鯨城会 会長 奥村陽司 (32 期園芸 太極拳)



今年には会長職を引き継げると思っていたのですが願いはかなえられず、引き続
き会長になりました。今年には7,8年ぶりに11名の方に入会していただきました。
鯨城会の課題である入会者の減少に歯止めをかけるため、同好会を3つ立ち上げ
ました。太極拳、手芸、ボッチャです。すると今まで会えなかった会員も参加し
てもらえ、親交を深めあうことができるようになりました。今後の学生さんへの
アピールにもなると思います。

65名の小さな会ですがお互い楽しい港鯨城会にしていきたいと思ひます。

“明るく楽しくポジティブに”

南区 南鯨城会 会長 森田登志雄 (32 期文化 A コーラス)

今年度は117名でのスタートとなります。

16区の中でも南区は高齢化率の高い区ですが、年齢を感じさせない。こなみ会
シニアパワーを感じる事を目指し活動して行きます

次期体制にスムーズに移行できる雰囲気作りに努めますので、皆様の格別なるご
協力をお願いいたします。



鯨城会の皆様こんにちは

守山区 守山鯨城会 会長 井上米子 (29文化A 重要文化財)



何も知らない私を、この一年たくさんの人達に助けられ、過ごしてきました。感謝の一言です。守山鯨城会は楽しいなあと思っていただけるように、ぼちぼち仲間たちと作っていきたいと思います。

「住めば都」自分磨きとボランティア

緑区 緑鯨城会 会長 鈴木 剛 (34期地域B 陶芸)

今期より会長を務めさせていただく鈴木剛です。住めば都とありますが在住35年、緑区は素敵な町です。古代ヤマトタケルが語り継がれ、戦国時代の幕開けを告げる桶狭間の古戦場、江戸情緒が今も漂う有松の町並み。緑豊かで若い世代中心に市内人口最多の活気ある町です。人生100年時代。会員各位が新しい仲間作りや趣味を広げたり深めたりする<自分磨き>に挑戦すると共にこの町を一層住みやすくするためにボランティア活動にも汗をかくような会運営に努めてまいります。



「今日もどこかで鯨友会」

名東区 名東鯨友会 会長 加藤 眞一郎 (34期国際A フォークソング)



名東鯨友会には、4つのボランティア団体と11のサークルがあり、それぞれ多くの会員が活発に活動しています。加えて、今年度も旅行部会主催の「日帰りバス旅行」や「趣味の作品展」「桜を見る会」等、会員の皆さんが楽しめる行事を実施し、シニアライフに必要とされる「今日用がある」「今日行くところがある」を実践していきます。また、世の中の変化に伴い、会運営の効率化も求められています。具体的には、LINEの機能を活用した情報連絡の迅速化や省力化を図るとともに、各会議の運営見直しも行いたいと考えています。

「入って良かった」と思える会に

天白区 天白こじょう会 会長 坪井 徹 (34期国際A 歩いて知ろう会)

令和7年度の天白こじょう会は大幅に役員が入れ替わり、心機一転34期と37期生を中心に運営して行くこととなりました。私自身入会して丸2年になりますが、この間色々な活動を通して多くの方々と親しくなり、入会して良かったとしみじみ思っています。今年度、また来年度以降に入会される方々にも是非そう思ってもらえるように、新たなアイデアも取り入れながら活動を更に充実したものに、会員の皆さんと共に楽しい天白こじょう会を作って行きたいと思います。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



令和7年度 幹事会総務グループ

							
志村 洋子	坂野 幸子	服部 悦子	後藤恵津代	田中 重英	坪井 直美	土橋扶美子	藪下 竹志
副幹事長 東 32 地域	千種 32 地域	北 32 文化	昭和 32 地域	瑞穂 28 国際	中川 32 地域	港 37 陶芸	緑 37 地域

令和7年度 幹事会事業グループ

							
平野 雅美	森島 延夫	西岡 靖之	藤城 栄一	佐々木博子	柳澤美智子	水沼 博	後藤 康生
副幹事長 熱田 33 福祉	中村 33 文化	西 37 地域	中 37 地域	南 37 音楽	守山 34 生活	名東 34 国際	天白 34 音楽

令和7年度 各区鯨城会 会員数

令和7年4月30日現在

年 度	令和3年 会員数	令和4年 会員数	令和5年 会員数	令和6年 会員数	令和7年 会員数	増減数 対6年比
千 種	256	229	208	218	215	▲ 3
東	63	53	53	58	58	0
北	165	149	138	138	145	7
西	127	113	113	114	104	▲ 10
中 村	123	113	109	120	122	2
中	78	69	63	71	80	9
昭 和	142	123	108	104	99	▲ 5
瑞 穂	161	137	135	129	124	▲ 5
熱 田	81	75	70	69	66	▲ 3
中 川	208	174	156	150	149	▲ 1
港	67	61	56	58	65	7
南	149	132	118	121	117	▲ 4
守 山	188	174	172	163	147	▲ 16
緑	263	225	203	208	204	▲ 4
名 東	233	213	197	203	198	▲ 5
天 白	192	172	151	148	135	▲ 13
合 計	2,496	2,212	2,050	2,072	2,028	▲ 44

令和7年度 鯨城学園学生数

区別 40期				区別 39期				専攻別 40期			専攻別 39期		
区名	男性	女性	総数	区名	男性	女性	総数	専攻名	定員	学生数	専攻名	定員	学生数
千種区	22	38	60	千種区	18	23	41	暮らし	48	45	暮らし	48	36
東区	9	21	30	東区	6	16	22	国際A	48	46	国際A	48	42
北区	11	20	31	北区	12	18	30	国際B	48	45	国際B	48	36
西区	13	15	28	西区	17	20	37	健康と福祉A	48	43	健康と福祉A	48	40
中村区	9	18	27	中村区	9	15	24	健康と福祉B	48	44	健康と福祉B	48	39
中区	15	24	39	中区	9	14	23	音楽A	48	47	音楽A	48	27
昭和区	10	18	28	昭和区	13	14	27	音楽B	48	47	音楽B	48	41
瑞穂区	11	16	27	瑞穂区	9	10	19	園芸	48	36	園芸	48	44
熱田区	6	15	21	熱田区	4	5	9	陶芸	40	19	陶芸	40	25
中川区	13	33	46	中川区	17	19	36	美術	48	48	美術	48	42
港区	4	4	8	港区	8	14	22	歴史と文化A	48	44	歴史と文化A	48	40
南区	10	13	23	南区	10	11	21	歴史と文化B	48	46	歴史と文化B	48	41
守山区	7	19	26	守山区	10	20	30	総計	568	510	総計	568	453
緑区	25	29	54	緑区	26	22	48						
名東区	7	23	30	名東区	15	14	29						
天白区	13	19	32	天白区	21	14	35						
総計	185	325	510	総計	204	249	453						

(いずれも令和7年5月30日現在)

令和6年度 鯨城会 決算書

単位 円

収入の部	実績 (A)	予算 (B)	差異 (A-B)
入会金	0	0	0
年会費	310,800	307,500	3,300
学園助成金	350,712	350,000	712
雑収入	233	0	233
合計	661,745	657,500	4,245

支出の部	実績 (A)	予算 (B)	差異 (A-B)
かわら版作成	99,120	100,000	△ 880
HP更新 維持	145,640	170,000	△ 24,360
HP手直し、パソコン	300,410	300,000	410
庶務 印刷 消耗品)	75,639	120,000	△ 44,361
社会奉仕活動	38,032	40,000	△ 1,968
16区フェスティバル	108,929	120,000	△ 11,071
公開講演会	29,080	100,000	△ 70,920
グランドゴルフ	11,187	50,000	△ 38,813
OB文化祭	37,092	50,000	△ 12,908
合計	845,129	1,050,000	△ 204,871

令和6年度収支	実績 (A)	予算 (B)	差異 (A-B)
前年度繰越金 (C)	1,585,184	1,585,184	0
収入合計 (D)	661,745	657,500	4,245
支出合計 (E)	845,129	1,050,000	△ 204,871
次年度繰越金 (C+D-E)	1,401,800	1,192,684	209,116

鯨城会ボランティア活動実績と計画

鯨城会は社会貢献として地域に密着したボランティア活動をしています。

【令和6年度実績】

- ① 年間の活動実績は延べ 20,448 人となり参加者数は 4,752 人(前年比 114%)増加しました。また、一人当たりの活動回数は 9.8 回/年(前年 7.6 回/年)となります。
- ② 参加者数が大幅に増加した理由の一つが、③項の 2 と 4 会員の皆さんが「環境美化」「通学見守り隊・防犯パトロール」として積極的に参加されたためと推察されます。
- ③ 項目毎では

1. デイサービス・老人ホーム・介護	実績	3,760 人(前年 3,675 人、102%)
2. 環境美化・清掃・お花		6,285 人(前年 5,893 人、107%)
3. 社会福祉協議会・区民祭りなど		2,176 人(前年 2,202 人、99%)
4. その他(図書ボラ・ウィメンズマラソンなど)		8,227 人(前年 3,926 人、210%)

活動の詳細は鯨城学園ホームページ(卒業生の活動)に掲載されています。

【令和7年度計画】

以下の活動を計画しています。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 鶴舞公園クリーンキャンペーン 6月14日(土)
2. 堀川清掃大作戦 11月15日(土)
3. こころの絆創膏キャンペーン 9月・令和8年3月
4. 名古屋ウィメンズマラソン 令和8年3月8日(日)

鯨城会OB文化祭 出場クラブ募集

令和8年3月5日(木)開催予定のOB文化祭に出場を希望されるクラブは
下記の書類を8月25日(月)までに学園事務室へご提出ください。

- クラブ名・代表者名・連絡先
- 総会員数・うち鯨城会の会員数
- ボランティア活動の取り組み内容

多数のクラブの応募をお待ちしております!!

編集後記

令和7年度がスタートしました。今年度は顧問の大谷先生が退職されて原田顧問を迎え、子安会長と6名の新区会長と共に新しい体制での船出です。今年の学生数は残念ながら募集定員を満たさず、それに比例して鯨城会員数も減少しております。ところが、ボランティア参加者は増加しており学園の趣旨である「地域活動の核となる人材の養成」が効果を表している様に思います。新年度の特集として、会長・学園副学長・顧問・各区会長によるメッセージを掲載しました。本年も紙面の充実に向け皆様のご協力をお願いいたします。



鯨城会 HP